

Race start

5 時間・2 時間エンデューロ☆レースがスタート！！



Hot race

熱いレースが繰り広げられました！！



Guests liven up the stage

ステージを盛り上げたゲスト！！



Awards ceremony

表彰式！！



10月12日、かすみがうらエンデューロ(耐久レース)が開催され、日本百景「霞ヶ浦」の絶景レイクサイドコースで、約1000人のエントリー者が秋晴れの中、熱い一日を過ごしました。

メイン会場の歩崎公園はエントリー者たちがテントを設営したりと普段とは違う熱い雰囲気。今年も県内を中心に北は北海道、南は愛知県から参加者が集まりました。競技は、霞ヶ浦湖畔の一周4.8kmの周回コースの5時間エンデューロと2時間エンデューロ。ふるさと大使のアントキの猪木さんによる号砲とともに午前9時20分にスタート。約300チームが鍛え上げた健脚を競いました。



～レイクサイド・サイクルフェスタ～
かすみがうらエンデューロ

霞ヶ浦湖畔を爽快に疾走

» 文化協会加盟団体紹介

霞ヶ浦盆栽クラブ

会員10人共々高齢化になり鉢の移動や管理に苦言が出るようになりましたが、盆栽は「会話のない生き物」と毎日盆栽と向き合っています。四季折々さまざまな樹形や変化を見せてくれますが、樹種も多くなかなか満足する盆栽は難しく、会員一同努力しているところです。文化協会祭やかすみがうら祭などへの展示で、皆さんからの講評をいただくのも励みになります。また、最近は小品盆栽や山野草に人気があります。趣味を生きがいとした人生を送りたいと会員一同の合い言葉と親睦を図っております。



→かすみがうら祭での出展風景

» 市民学芸員雑記帳

せんげんやま
浅間山は石岡市半田側では半田山と呼ばれ、その山中に「半田山の七つ石」と呼ばれる大石があります。毎年11月に「七ツ石探検」が行われ、山路に案内板も立てられています。その案内板が閑居山の上方の稜線道に2つあります。弘法石と錦石です。弘法石は屋根上に座っています。かたわらに、2つに割られた大石が横たわっています。錦石は屋根より半田側に約30m下ったところに白味をおびた巨石が露出しています。下方左側に石を割る矢跡が一列にあります。他の5つは半田側のやぶの中にありますが、半田林道が通ったので行きやすくなりました。浅間山の山並みの露出大石は大変貴重なものです。当市側には、女房石や閑居山の杉沢滝の大石、磨崖仏の石などの大石があります。大正時代からの石の切出しで、露出岩は少なくなったのかもしれませんが、山歩きを楽しみながら、探せば巨岩が見つかると思います。(鈴木敏信)

出島短歌会

繕ふてやりたく思ふ少年のジーンズのファッション時代なるかも
にこにこと出迎えくれしかあちゃんの亡きしその後の故郷は遠く
月あかり寒き夜道をペアルック君と歩みし香き思ひ出

飯島ヒロエ
名倉親子
小室貞江

文芸ひろば

詠歌の紹介

投稿作品

菊衣纏いて武者は霜月の花の舞台に臨として立つ
まろやかな一句詠みたや衣被
退院を木屋の香の迎えくれ
岩波の漱石全集の書架の前亡父の居場所は今も健在

沽野はつ子
田能幸雄
渡辺静江
菅谷味子

夜が明ける記憶の中の白き蝶かがよう春のきざしを翔ぶ
ゆく夏や夕立さりて蟬時雨ふと偲びけり日がな追ひし日
灯火のかすかにゆれる日ぐれ時刈田眺めつつ老母あゆめり
それぞれの願ひをつつみて合す手にお堂の灯りほのかに揺れる

岡田恭子
中島良平
橋本とし
的場登志子

千代田短歌会